2020年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月13日

上場会社名　アップルインターナショナル株式会社　上場取引所　東
コード番号　2788　ＵＲＬ　http://apple-international.com
代表者　（役職名）代表取締役会長兼社長　（氏名）久保　和喜
問合せ先責任者　（役職名）管理本部　（氏名）中山　誠　ＴＥＬ　059-347-3515
四半期報告書提出予定日　2020年11月13日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

１．2020年12月期第３四半期の連結業績（2020年１月１日～2020年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第３四半期	13,325	△3.3	238	117.1	313	48.2	201	59.9
2019年12月期第３四半期	13,778	6.4	109	△64.8	211	△80.1	126	△87.5

（注）包括利益　2020年12月期第３四半期　199百万円（△33.0%）　2019年12月期第３四半期　150百万円（△59.9%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第３四半期	14.57	－
2019年12月期第３四半期	9.11	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第３四半期	13,683	6,327	43.4	428.86
2019年12月期	10,853	6,163	53.4	418.34

（参考）自己資本　2020年12月期第３四半期　5,935百万円　2019年12月期　5,790百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	－	0.00	－	2.00	2.00
2020年12月期	－	0.00	－		
2020年12月期（予想）				5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　有

配当予想の修正については、本日（2020年11月13日）公表いたしました「2020年12月期配当予想（増配）の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

３．2020年12月期の連結業績予想（2020年１月１日～2020年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,411	△1.3	226	37.8	306	6.6	241	53.0	17.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料Ｐ７「２．四半期連結財務諸表及び主な注記（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧下さい。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無

②　①以外の会計方針の変更　：　無

③　会計上の見積りの変更　：　無

④　修正再表示　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期３Ｑ	13,841,400株	2019年12月期	13,841,400株
②　期末自己株式数	2020年12月期３Ｑ	－株	2019年12月期	－株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期３Ｑ	13,841,400株	2019年12月期３Ｑ	13,841,400株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料Ｐ２「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2

（１）連結経営成績に関する説明 …… 2

（２）連結財政状態に関する説明 …… 2

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2

２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 3

（１）四半期連結貸借対照表 …… 3

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間 …… 5

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間 …… 6

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 7

（継続企業の前提に関する注記） …… 7

（追加情報） …… 7

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 7

（重要な後発事象） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績の状況

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動が大きく抑制され、個人消費や輸出、生産の減少に加えて、雇用情勢や設備投資も弱含みになる等、極めて厳しい状況で推移しました。また、海外においても、新型コロナウイルス感染症の世界的流行の影響により、景気は依然として厳しい状況にあり、今後の先行きも極めて不透明な状況となっております。

このような状況のなか、中古車業界におきましては、2020年１月から2020年９月までの国内中古車登録台数は2,864,755台（前年同期比2.6%減）と前年を下回る結果となりました。（出典：一般社団法人日本自動車販売協会連合会統計データ）中古車輸出業界におきましては、2020年１月から2020年９月までの中古車輸出台数は747,355台（前年同期比21.2%減）と前年を下回る結果となりました。（出典：日本中古車輸出業共同組合統計データ）

当社グループにおきましては、従来と同様、自動車市場の拡大が見込まれるタイを中心に東南アジア諸国およびその周辺国において、メーカーブランドの商品によって多国間の貿易ルートを確保、高付加価値化を図ることにより自動車市場の流通の活性化と収益拡大に努めてまいりました。

上記の結果、当第３四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は13,325百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益は238百万円（前年同期比117.1%増）、経常利益は313百万円（前年同期比48.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は201百万円（前年同期比59.9%増）となりました。

（２）連結財政状態の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末（2019年12月末）と比較して2,830百万円増加して13,683百万円となりました。

これは、現金及び預金が746百万円増加、売掛金が1,640百万円増加、前渡金が263百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比較して2,666百万円増加して7,356百万円となりました。これは、短期借入金が2,350百万円増加、長期借入金が256百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して163百万円増加して6,327百万円となり、自己資本比率は43.4%となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本経済及び世界経済全体に関しまして先行きに対する不透明感が急速に増大し、景気減速懸念が高まっております。

当社グループ業績につきましても、各事業において受注状況は厳しさを増しており、いまだ感染拡大の終息状況を見通せないことから、現時点においてその影響額を合理的に算定するのは非常に困難であります。従って、2020年２月14日に公表しました通期の連結業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の算定が可能となり、修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2020年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,238,938	2,985,198
売掛金	3,937,599	5,578,236
商品及び製品	2,511,806	2,608,940
原材料及び貯蔵品	1,048	949
有価証券	4,010	4,781
前渡金	210,841	474,412
その他	380,702	494,653
貸倒引当金	△303,598	△282,985
流動資産合計	8,981,349	11,864,187
固定資産		
有形固定資産	1,063,341	935,668
無形固定資産		
ソフトウエア	45,591	46,667
無形固定資産合計	45,591	46,667
投資その他の資産		
投資有価証券	480,361	510,761
長期貸付金	103,240	144,950
長期営業債権	520,670	495,663
長期滞留債権	483,918	453,786
繰延税金資産	81,740	81,740
その他	69,693	76,053
貸倒引当金	△976,535	△925,839
投資その他の資産合計	763,090	837,117
固定資産合計	1,872,023	1,819,453
資産合計	10,853,372	13,683,641
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	81,264	304,723
短期借入金	1,000,000	3,350,000
1年内返済予定の長期借入金	1,098,456	870,872
未払金	75,667	56,519
預り金	261,691	339,653
未払法人税等	50,868	64,743
関係会社事業損失引当金	14,527	12,656
その他	206,975	218,774
流動負債合計	2,789,450	5,217,942
固定負債		
長期借入金	1,571,690	1,828,488
役員退職慰労引当金	17,295	20,266
退職給付に係る負債	3,973	4,412
資産除去債務	51,843	51,854
その他	255,222	233,213
固定負債合計	1,900,025	2,138,234
負債合計	4,689,476	7,356,177

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2020年９月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,322,443	4,322,443
資本剰余金	366,477	366,477
利益剰余金	1,052,316	1,226,364
株主資本合計	5,741,237	5,915,285
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	49,173	20,673
その他の包括利益累計額合計	49,173	20,673
新株予約権	600	600
非支配株主持分	372,885	390,904
純資産合計	6,163,896	6,327,463
負債純資産合計	10,853,372	13,683,641

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2019年１月１日 至　2019年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2020年１月１日 至　2020年９月30日）
売上高	13,778,907	13,325,584
売上原価	12,249,046	11,893,739
売上総利益	1,529,860	1,431,844
販売費及び一般管理費	1,419,863	1,193,078
営業利益	109,997	238,765
営業外収益		
受取利息	5,253	598
受取配当金	2,946	5,327
貸倒引当金戻入額	28,403	－
持分法による投資利益	86,725	102,468
その他	29,034	27,951
営業外収益合計	152,363	136,344
営業外費用		
支払利息	26,522	28,565
債権売却損	11,323	－
有価証券売却損	1,098	－
為替差損	2,265	19,538
貸倒引当金繰入額	－	4,200
その他	9,370	8,962
営業外費用合計	50,580	61,266
経常利益	211,779	313,844
特別利益		
固定資産売却益	694	－
新株予約権戻入益	1,300	－
特別利益合計	1,994	－
特別損失		
店舗閉鎖損失	6,414	－
有形固定資産除却損	17	53
関係会社事業損失引当金繰入額	－	5,656
特別損失合計	6,431	5,709
税金等調整前四半期純利益	207,342	308,134
法人税等	60,315	79,040
法人税等調整額	－	1,000
四半期純利益	147,027	228,094
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,873	26,364
親会社株主に帰属する四半期純利益	126,153	201,730

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2019年１月１日 至　2019年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2020年１月１日 至　2020年９月30日）
四半期純利益	147,027	228,094
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	3,076	△28,499
その他の包括利益合計	3,076	△28,499
四半期包括利益	150,103	199,594
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	129,230	173,230
非支配株主に係る四半期包括利益	20,873	26,364

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の拡大は、日本国内のみならず海外においても経済や企業活動に影響を与え、今後の完全な収束時期を予想することは困難な状況にありますが、当社グループの業績に与える影響につきましては、2020年12月期中には、一時的な影響はあるものの徐々に持ち直すと仮定し、会計上の見積りを行っております。

なお、当該見積りは現時点での入手可能な情報によるものでありますが、今後の状況の推移により、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を及ぼす可能性があります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

（重要な後発事象）

取得による企業結合

当社の連結子会社であるアップルオートネットワーク株式会社は、2020年10月16日開催の取締役会において、有限会社ガレージイーストジャパンの株式を取得し、子会社化（当社の孫会社化）することついて決議し、11月９日付で株式譲渡契約を締結し全株式を取得しました。

(1)企業結合の概要

①被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：有限会社ガレージイーストジャパン

事業内容：新車・中古車販売及び一般整備等

②企業結合を行った主な理由

有限会社ガレージイーストジャパンは、高い販売力と整備力を保有しているスバルショップを運営しております。また、当社の連結子会社であるアップルオートネットワーク株式会社は、新車販売についての足掛かりを模索していることから、同社を買収することでシナジーが生まれると考え当社グループの企業価値向上及び相乗効果による事業拡大を図ることを目的としております。

③企業結合日

2020年11月９日

④企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

⑤結合後企業の名称

変更はありません。

⑥取得した議決権比率

企業結合日に取得した議決権比率　　100.0％

取得後の議決権比率　　100.0％

⑦取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の連結子会社であるアップルオートネットワーク株式会社が、現金を対価とした株式の取得により有限会社ガレージイーストジャパンの議決権100.0％を取得したためであります。

(2)被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得対価	現金	181,450千円
取得原価		181,450千円

(3)主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザリー費用等　12,500千円

(4)発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5)企業結合日に受け入れた資産および引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。